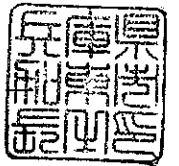


加建土第 52 号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

加東市長 山 本 廣



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（報告）

みだしのことについて、別紙意見書のとおり提出させていただきますのでよろしく申し上げます。

意見書

道路は、豊かな国民生活や活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な施設であり、多面的な機能を有する極めて重要な社会資本である。

また、地方部においては、市町村合併に伴う広域連携の必要性の高まりから、新たな交通・流通体系整備が強く望まれているところである。

とりわけ、北播磨地域の広域幹線道路が市内で縦横に交差する加東市においては、年々増加する交通量に対し、交通安全の確保や交通混雑の緩和を図るとともに、地域経済の振興のためにも、国道372号バイパスの早期整備が喫緊の課題となってきたほか、広域幹線道路ネットワークの拠点として、さらに道路整備を推進していくことが必要である。

一方で、財政状況が厳しさを増す地方自治体においては、道路整備を継続的に推進していくための財政的支援が必要不可欠であり、今後、これまで推進してきた道路整備の効果をさらに高め、持続可能な経済・社会の構築、安全で安心できる暮らしの実現などの新しい地域課題に対応した道路整備を推進するためには、そのために必要な道路財源を確保することが重要である。

よって、今後とも、新しい課題に対応した道路整備を計画的・体系的に進めるとともに、必要な道路整備財源を確保するため、道路特定財源の全てを一般財源化せず、道路整備を推進することを強く要望する。

平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

兵庫県加東市

市長 山本 廣

